

# グランドデザイン推進費

<知事重点>

【令和6年度当初予算 26億6,089万3千円】

連絡先	計画調整課
	1: グランドデザイン推進グループ 参事 嶺倉 内線 3654 直通 06-6210-9811
	2: 広域連携グループ 参事 増田 内線 4661 直通 06-6210-9812

## 〔事業目的〕

(グランドデザイン推進事業)

東西二極の一極を担う副首都として、大阪がさらに成長・発展していくために、「大阪のまちづくりグランドデザイン」に基づき、民間の活力を最大限引き出しながら、多様な主体が一体となって、大阪全体のまちづくりを推進する。

(広域連携推進事業)

多様な地域資源を活かし、地域を活性化するとともに、人・モノ・情報の交流を促進する。

## 〔事業内容〕

### 1. グランドデザイン推進事業

870万9千円

#### ○ グランドデザイン推進事業

870万9千円

<将来のまちのイメージ>



【駅前空間の将来像】

【自然豊かな山麓の将来像】

市町村の自律的なまちづくりを後押しするための、「検討・調査」や、大阪のまちづくりへの参画・投資意欲を喚起する、「大阪のまちづくりの戦略的な情報発信」を、大阪府・大阪市・堺市において実施する。

### 2. 広域連携推進事業

26億5,218万4千円

#### ○ 淀川大堰閘門設置事業（国直轄事業負担金）

26億4,700万円



提供：近畿地方整備局淀川河川事務所

2025年大阪・関西万博までに船舶が航行できるよう閘門を設置することで、万博来場者への魅力向上を図る。また、新たな舟運航路による沿川のにぎわいの創出や魅力向上を図り、淀川の広域連携型まちづくりを促進するとともに防災・減災に寄与するため、閘門設置に係る事業費の一部を負担する。

#### ○ 広域サイクルルート連携事業

518万4千円



提供：大和川サイクル月間事務局(右端資料)

2025年大阪・関西万博に向けて、内外から多くの人を呼び込み、さらに交流が促進されるよう、情報発信の充実や、連携会議、イベント等での連携強化を進め、広域連携による自転車を活用したまちづくりを推進する。

(費用は企業版ふるさと納税を活用)

## まちづくりDX推進事業費

〈一部新規・知事重点〉

【令和6年度当初予算 7,028万円】

連	計画調整課
絡	まちづくり調整グループ
先	課長補佐 宮崎 内線 3966 直通 06-6210-9077

### 〔事業目的〕

大阪都市計画局が保有する都市計画情報について、今般のデジタル社会実現に向けた動きに対応するため、都市計画情報の電子化や都市計画基礎調査を行い、その情報をオープンデータとして共有し利活用を促進させる。

### 〔事業内容〕

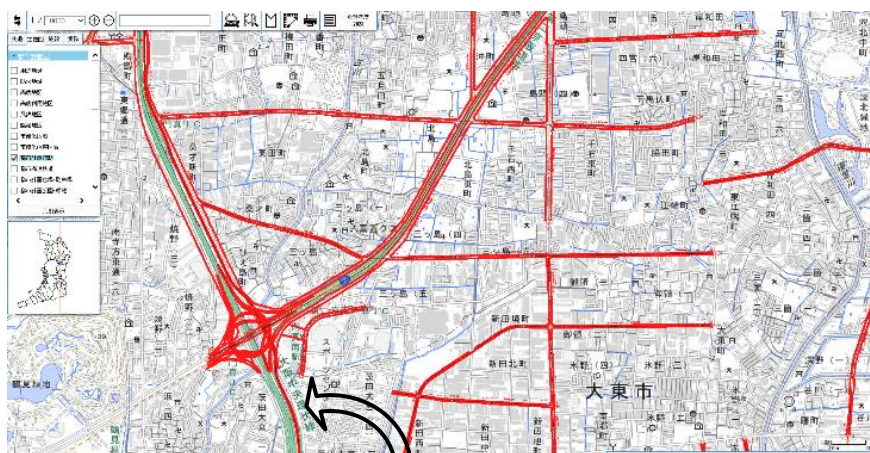
#### 1. 都市情報デジタル推進事業【新規】

5,906万1千円

都市計画決定情報の電子保存や基本図の更新等を行い、より精度の高い都市計画情報の公開を図るため、情報の整理及びシステムの改修を行う。

これらの都市計画情報のデジタル化を行うことにより、自治体、まちづくり団体や民間など幅広い分野でのデータ活用の利便性向上を図る。

### 〔事業イメージ〕



大阪府 建設 CALS システム



建設 CALS システム上で確認したい都市計画情報と併せて、法定の都市計画決定に関する資料の閲覧が可能となる。

#### 2. 都市計画基礎調査事業

1,121万9千円

都市計画法第6条の規定に基づく都市計画基礎調査として、土地利用現況や建物利用現況等の府域の都市的基礎情報を収集する。これらのデータをオープンデータ化することにより、データ利活用の促進を図る。

## グランドデザイン推進費〈拠点〉

〈一部新規・知事重点〉

【令和6年度当初予算 8,692万円】

連絡先	広域拠点開発課
	北エリアグループ 参事 吉崎 内線 4222 直通 06-6210-9327
	ベイエリアグループ 参事 臼田 内線 4654 直通 06-6210-9328
	中エリアグループ 参事 浜田 内線 3659 直通 06-6210-9080

### 〔事業目的〕

新大阪駅前地区、夢洲地区、大阪城東部地区のまちづくりに関する方針等を踏まえ、それぞれの地区における広域拠点開発に係る企画、調整等を府市共同で行う。

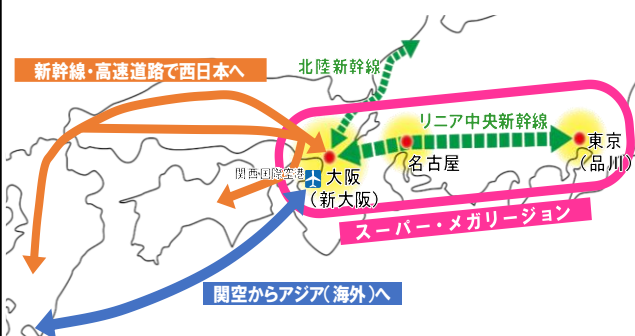
### 〔事業内容〕

#### 1. 広域拠点開発事業

3,692万円

#### ○新大阪駅前地区

「新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備地域まちづくり方針 2022」を踏まえ、駅とまちが一体となった世界有数の広域交通ターミナルのまちづくりの実現をめざし、広域交通結節施設の検討などまちづくりの具体化に向けた検討調査を府市共同で実施する。



#### ○夢洲地区

「夢洲まちづくり構想」及び「夢洲まちづくり基本方針」を踏まえ、2025年大阪・関西万博開催後の円滑な跡地の活用を見据えて、夢洲第2期のまちづくりに向けた検討を府市共同で実施する。



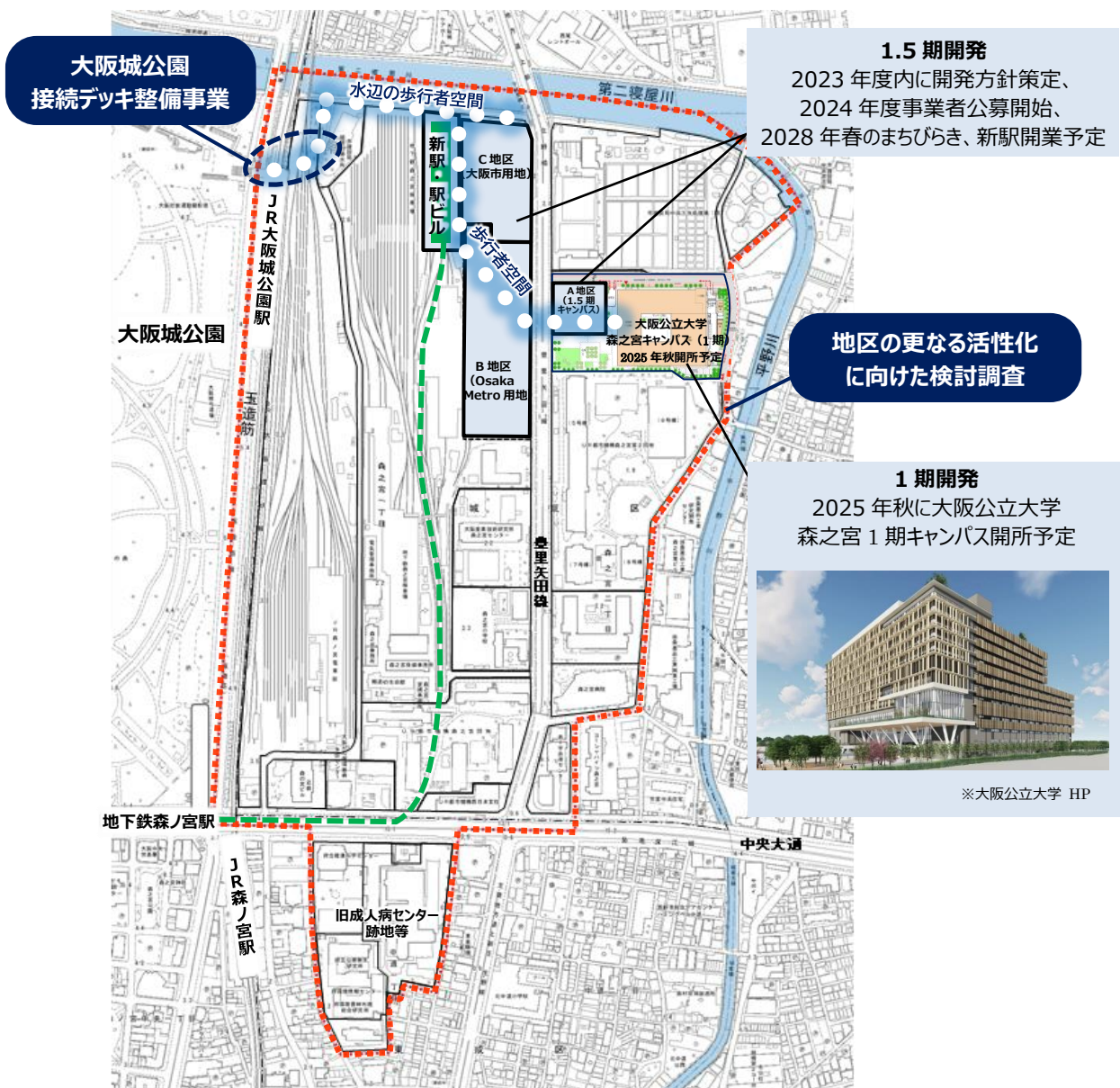
## ○大阪城東部地区

「大阪城東部地区のまちづくりの方向性」を踏まえ、2028年春まちびらきをめざす1.5期開発の推進等とともに、大阪公立大学、UR都市機構、大阪メトロ等と連携し、地区の更なる活性化に向けた検討調査を府市共同で実施する。

### 2. 大阪城公園接続デッキ整備事業【新規】

5,000万円

大学キャンパスから大規模集客施設、新駅・駅ビル、水辺の歩行者空間、大阪城公園をつなぐ、利便性・快適性・安全性に優れた歩行者空間のネットワーク化をめざすため、第二寝屋川の水辺の歩行者空間と大阪城公園駅へ接続する歩行者デッキの設計を実施する。



## うめきたまちづくり推進費

<知事重点>

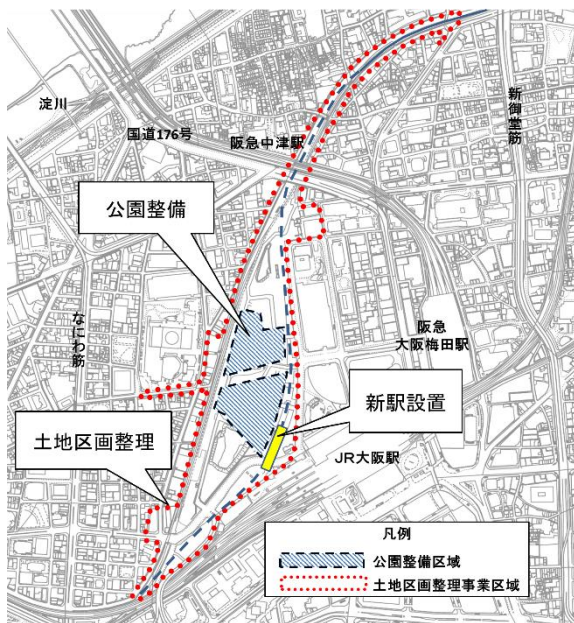
【令和6年度当初予算 2億3,830万1千円】

連絡先	広域拠点開発課 北エリアグループ 参事 西村 内線 4222 直通 06-6210-9327
-----	--

### 〔事業目的〕

うめきた2期区域において、平成27年3月に策定した「うめきた2期区域まちづくりの方針」に基づき、まちづくりの目標として示した『『みどり』と『イノベーション』の融合拠点』の実現をめざし、基盤整備事業等を推進する。

### 〔事業内容〕



うめきた2期区域図

#### 1. うめきた地区土地区画整理事業

4,100万4千円

うめきた地区（大阪駅北大深西地区）にかかる土地区画整理事業の経費に対して市が負担する費用への補助をする。

#### 2. 公園整備事業 1億9,703万9千円

「みどり」の中心となる都市公園整備事業（公園整備、用地取得等）に対して市が負担する費用への補助をする。

#### 3. 都市再生緊急整備協議会

25万8千円

都市再生緊急整備協議会「大阪駅周辺地域部会」において、関係機関との連絡調整や協議に必要な経費について、府市共同で負担する。



(提供：グラングリーン大阪開発事業者)

#### 【今後のスケジュール】

2024年9月

先行まちびらき

2025年12月下旬

北街区 分譲棟完成

2026年度末

基盤整備の全体完成

2027年度

全体まちびらき

## 市街地整備総合事業費〈政策的経費〉

【令和 6 年度当初予算 12 億 6,248 万 2 千円】

連絡先	戦略拠点開発課 市街地整備グループ 課長補佐 門脇 内線 3644 直通 06-6210-9081
-----	---

### 〔事業目的〕

土地区画整理法に基づき、道路、公園、河川等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用増進を図る。また、都市再開発法に基づき、都市における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図る。

### 〔事業内容〕

#### 1. 市街地整備総合事業費

12 億 6,248 万 2 千円

土地区画整理法・都市再開発法に基づく事業に対して、国および府の交付要綱に基づき、予算の定めるところにより、組合等に補助金の交付を行う。

#### ○土地区画整理事業

##### ・川合・山之口地区（新規）〈箕面市〉

土地区画整理事業により、幹線道路沿道にその立地特性を活かした産業用地を創出するとともに、都市計画道路川合山之口線を新たに整備することで道路ネットワークを強化し、良好な市街地の形成を図る。



(提供：業務代行者（鹿島建設(株)・鹿島道路(株)合同企業体))

#### ○市街地再開発事業

##### ・光善寺駅西地区（継続）〈枚方市〉

駅前拠点の機能強化や都市機能の更新を図るため、交通結節点機能の強化、多様な都市機能の集積と都市居住の誘導、防災機能の向上等を総合的に一体的に整備する。



(提供：光善寺駅西地区市街地再開発組合)

##### ・門真市駅前地区（新規）〈門真市〉

耐震性向上のため複合施設を建替え、高度利用化することにより、防災性・安全性を向上させるとともに、都市機能の更新、駅前広場の再編を行う。



(提供：門真市駅前地区市街地再開発準備組合)